

第7回 議会改革調査特別委員会の概要（令和4年9月28日）

（1） 議員の人材確保について

議員のなり手対策として、教育資金がかさむ年代に配慮し、議員報酬に段階的な年代加算を設けた村議会の事例について情報を共有し、今後の検討の参考とした。その上で、議員報酬の審議に関しては議会運営委員会の検討事項でもあることから、本委員会での扱いを協議し、結果として議員報酬については、本委員会では扱わないこととした。

次に、そのほかの手法で人材確保を図る方法について、意見を出し合い今後の委員会で更に協議することとした。

（2） 議員定数見直しについて

「議員減少の長所と短所」についての資料及び議員定数削減に関する識者の記事を参考として、地方議会の議員定数に対する多様な考えを共有し協議に入った。議員アンケートの結果では意見が拮抗しており委員会として定数見直しについての結論を出すことの意義について意見交換を行った。